

-다시피

〜のとおり、〜するように

相手も知っていることを確認しながら話を進めます。組める動詞が限られるのが特徴です。

■ つけ方

状況	形	例
すべての語幹	-다시피	알다 → 알다시피
よく使う動詞	알다・보다・듣다	知覚の動詞
過去	-았/었다시피	말했다시피
〜も同然	-다시피 하다	굶다시피 했어요
ㄹ 語幹	ㄹ は残る	알다시피 (○)
話し言葉	아시다시피	敬語形

■ 使い方と注意

相手も知っていることを前置します。아시다시피 저는 한국어를 가르칩니다 (ご存じのとおりわたしは韓国語を教えています)。

組める動詞が限られます。알다・보다・듣다 など知覚や認識の動詞が中心です。먹다시피 のような一般の動詞にはつきません。日本語の「ご存じのとおり」「ご覧のとおり」と同じ範囲です。

-다시피 하다 は別の用法です。굶다시피 했어요 (飢えたも同然でした)。「ほとんど〜に近い状態だった」という意味で、こちらは一般の動詞にもつきます。

発表やスピーチの冒頭でよく使われる形です。

■ 例文

- 1 아시다시피 이번 일은 쉽지 않습니다.
ご存じのとおり今回の件は簡単ではありません。
- 2 보시다시피 상황이 많이 나아졌어요.
ご覧のとおり状況がだいぶよくなりました。
- 3 앞서 말씀드렸다시피 일정이 변경되었습니다.
先ほど申し上げたとおり日程が変更されました。
- 4 들으셨다시피 결과가 좋지 않았어요.
お聞きのとおり結果がよくありませんでした。
- 5 그는 매일 굶다시피 하며 일했다.
彼は毎日飢えたも同然で働いた。
- 6 거의 뛰다시피 걸어갔어요.
ほとんど走るように歩いて行きました。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ/는 대로

「したとおりに」で内容の一致を示します。다시피 は相手の認識を確認します。

본 대로 (見たとおり) / 보시다시피 (ご覧のとおり)

-다시피 하다

「〜も同然だ」という別の用法です。一般の動詞にもつきます。

굶다시피 했어요. (飢えたも同然)

-잖아요

相手が知っているはずのことを指摘します。다시피 より押しが強くなります。

알잖아요. (知ってるでしょう) / 아시다시피 (ご存じのとおり)

■ まちがえやすい点

✕ 먹다시피 맛있어요.

○ 知覚の動詞に限りです

알다・보다・듣다 などにつけます。

✕ 아시다싶이

○ 아시다시피

正しい表記は 다시피 です。

✕ 알다시피 — 目上の人に

○ 아시다시피

目上の人には敬語形 아시다시피 を使います。